



MDP

VOL.
24



2024.3.15 FRI 19:00
vs クボタスピアーズ船橋・東京ベイ
秩父宮ラグビー場





MATCH PREVIEW

昨季王者を秩父宮に迎えて目指すは3連勝！ 5位からの浮上を狙うリーグ後半戦の一大一番

取材・文 / 齋藤龍太郎

上位チームの背中が見えている今 1勝の重みがさらに増していく

前節は今シーズン初となるセカンダリーホストエリア・大分県での一戦を制して、6勝3敗、勝ち点28で5位の座をキープした横浜キャノンイーグルス。当面のターゲットはもちろんプレーオフトーナメント進出の権利が得られるリーグ戦4位以上となりますので、さらなる浮上、さらなる勝利が必要となります。イーグルスも含め、4強入りを目指すチームが上位から中位にかけてひしめき合っているだけに、リーグ後半戦は1試合1試合が持つ意味合い、重要度がより一層増していきそうです。

第5節までのカンファレンスB内での成績は4勝1敗と上々の結果を残したイーグルスでしたが、カンファレンスAのチームとの交流戦に突入するといきなり2連敗を喫し、一時は7位まで順位を下げました。それでも3月に入ってからは三重ホンダヒート、静岡ブルーレヴズに連勝し、いずれも3トライ差以上によるボーナスポイントを含む勝ち点5を獲得。5位につけるイーグルスから見て、4位のコベ

ルコ神戸スティーラーズとの勝ち点差はわずか1。追う立場であることに変わりはないものの、上位チームの背中が見えている状態で引き続き交流戦で勝利を目指すことになります。

2連勝で見せた爆発的な得点力こそ アタックが武器のイーグルスらしさ

交流戦2連敗からの2連勝でイーグルスが取り戻したものは、もちろん様々な要素が挙げられますが、その筆頭にやはり持ち前のアタッキングラグビーでしょう。直近2試合で84得点(38失点)、14トライ(ペナルティトライを含む)と、2連敗中(34得点、4トライ、58失点)と比べてもその変化は明らかで、得点力のV字回復が順位の上昇(7位→5位)に直結していると言えます。

イーグルスのラグビースタイルは、セットプレーなどにおけるFWのハードワークを起点にBK、とりわけWTBが最後にトライを獲り切るというものです。実際、WTBイノケ・ブルア選手が前節の1トライを含めチーム最多の6トライを挙げているほか、



PICKUP
PLAYER
FW

10

マックス・ダグラス

Max Douglas



磨きをかけるボールキャリアで 4トライ！ 不可欠な戦力に成長

イーグルスで2シーズン目を迎え、FW第2列として一段と存在感が増しているオーストラリア出身の選手です。ラインアウトなどでの2mを超える長身を生かしたプレーはもちろん、最近特に磨きをかけているというボールキャリアの能力も傑出しており、今シーズンは第8節の三重ホンダヒート戦での2トライをはじめ、すでに4トライを挙げる活躍を見せています。勝利に貢献し続ける一方で「全体的にはまだまだ向上が必要」と決して満足することなく、さらなる成長を目指します。

WTBヴィリアメ・タカヤワ選手が4トライ、そしてWTB竹澤正祥選手が直近2試合で2トライと、まさしくトライの“量産体勢”に入っています。また、積極的にアタックを仕掛ける一方で、反則数はリーグ最少の69と規律の高さが際立っている点もチームの強みです。今後の試合でもこれらを両立していけば、どんなチームが相手であっても自ずと勝利が見えてくることでしょう。

元イーグルスFLトウパなど一線級の 戦力が揃う相手に果敢に挑む姿は必見

もちろん勝利を目指すのはスピアーズも同じですが、すでに1試合も負けられない状況です。長年キャプテンを務めるチームの象徴のCTB立川理道選手、元イーグルスのFLトウパフィナウ選手など、一級品の戦力をずらりと揃え目の色を変えてこの一戦に臨むことでしょう。昨シーズンは1敗1分けと勝てなかった強敵に対し、ホストのイーグルスが果敢に挑んで3連勝を決める姿を東京・秩父宮ラグビー場でぜひ目に焼き付けましょう！

PICKUP
PLAYER
BK

CTB

ローハン・ヤンセ・ファンレンスバーク

Rohan Janse van Rensburg



デビュー戦でいきなり1トライ！ チーム愛を大事にする元南ア代表

今シーズン途中でイーグルスファミリーの一員となり、日本でのデビュー戦（途中出場）となった第7節の東芝ブレイブルーパス東京戦でいきなり1トライを挙げる活躍を見せた、元南アフリカ代表CTBの選手です。その後は早くも先発の座を掴み、エナジーあふれるプレーを見せ続けていますが、その原動力は「チームに本当に良くしてもらっている」という感謝の気持ち。日頃のコメントや試合後の表情にも人柄がにじみ出ています。負傷者が相次いだイーグルスの“救世主”となるでしょうか。



ランキング [第9節終了時]

(A) カンファレンスA (第6~11節の交流戦で対戦する)
 (B) カンファレンスB (第1~5節、第12~16節で対戦する)

順位	チーム	勝点	勝	分	負	得失差
1	→ 埼玉ワイルドナイツ (B)	42	9	0	0	293
2	→ 東芝ブレイブルーパス東京 (A)	37	8	0	1	101
3	→ 東京サンゴリアス (A)	34	7	0	2	129
4	→ コベルコ神戸スティーラーズ (A)	29	6	0	3	128
5	→ 横浜キヤノンイーグルス (B)	28	6	0	3	44
6	→ トヨタヴェルブリッツ (B)	23	5	0	4	36
7	→ クボタスピアーズ船橋・東京ベイ (A)	22	4	0	5	73
8	→ 三菱重工相模原ダイナポアーズ (B)	18	4	0	5	-87
9	→ 静岡ブルーレヴズ (A)	16	3	0	6	19
10	→ ブラックラムズ東京 (B)	11	2	0	7	-94
11	→ 花園近鉄ライナーズ (B)	1	0	0	9	-263
12	→ 三重ホンダヒート (A)	0	0	0	9	-379

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2023-24 | NTT



GoGoカノンちゃん

ワクワクナイター



YOKOHAMA CANON EAGLES サポーターズクラブ

会員 募集中!



TICKET



詳細はコチラ

入会特典

- 会員限定の入会特典グッズ
- オリジナル会員証
- ホストゲームチケット先行販売&先行入場
- 会員限定イベント参加権
- メールマガジン

ホームページ



canon-eagles.jp

チケット



グッズ



Instagram



canoneagles

X (Twitter)



Canon_Eagles

Facebook



CanonEagles

YouTube



@yokohama_canon_eagles

OFFICIAL PARTNER

